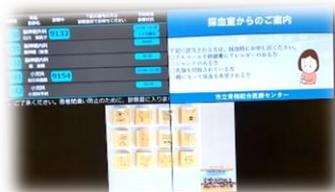


# 市立青梅総合

# 医療センターだより

第72号

2023年6月～2024年1月号



市立青梅総合医療センター

## 内 容 (目 次)

1. “年頭所感”	……2P
青梅市病院事業管理者兼病院長	大友 建一郎
2. 地域連携医通信 “野本医院を継承して”	……4P
野本医院 院長	野本 英嗣
3. “診療科の紹介 =乳腺外科=”	……6P
乳腺外科 医長	平塚 美由起
4. “新病院本館の紹介”	……7P
病院事務局新病院建設室	
5. 令和5年5月2日から令和6年1月1日までの医師異動表	……12P
6. 地域医療連携室からのお知らせとお願い	……13P
7. 事前予約枠一覧表	……14P
8. 外来担当表	……15P
9. 各種病診連携カンファレンス	……18P
10. CPC 予定表	……19P

---

### = 当院の理念 =

私たちは、快適で優しい療養環境のもと、  
地域が必要とする高度な急性期医療を、  
安全かつ患者さんを中心に実践します。

### = 基本方針 =

1. 清潔・・・私たちは、清潔な病院づくりに努めます。
2. 親切・・・私たちは、親切な病院づくりに努めます。
3. 信頼・・・私たちは、信頼される病院づくりに努めます。
4. 自立・・・私たちは、自立できる病院づくりに努めます。

## 1. “年頭所感”

青梅市病院事業管理者兼病院長 大友 建一郎

新年おめでとうございます。

日頃は、多くの患者さんをご紹介いただき感謝申し上げます。また、当院の病院運営につきまして、ご理解とご支援をいただき深く御礼申し上げます。

昨年は、ワールドベースボールクラシックでの優勝に始まり、バスケットボールやバレーボールのパリオリンピック出場権獲得などスポーツ日本代表の明るい話題が多かった1年でした。ラグビーワールドカップでの日本代表チームの健闘にも力をもらいました。

病院を振り返りますと、5月の新型コロナウイルス感染症5類移行と11月の新病院本館開院が大きな出来事でした。前者は感染症としての本質が変わらないまま対応を変更せざるを得ず苦慮しましたが、幸い夏の流行にも何とか通常診療との両立を図ることができました。



新病院本館開院に際しては、入院患者移転のための診療制限にご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで移転後2ヶ月を経過して、大型機受入れが可能となったヘリ救急は、既に昨年1年間分を超える14機を受け入れているほか、手術室では消化器外科(大腸・胃)、泌尿器科、婦人科でda Vinci手術が始まっており、春にはハイブリッド手術室においてTAVI(経カテーテル大動脈弁置換術)も開始の予定です。

新病院整備事業については、今年は、救命救急センターのあった旧新棟を改修し、1、2階を管理棟、3階を血液浄化センターとリハビリテーション室、4階を精神科病棟、5階には緩和ケア病棟を新設して、令和7年初夏に稼働開始する予定となっています。

その他の診療面では、4月より乳腺外科に平塚医師が待望の常勤として赴任しました。是非多くの患者さんをご紹介いただければと思います。また、脳神経外科と脳神経内科の協働により脳卒中当直を開始しております。

一方で、皮膚科に関しては、連携する大学医局の人員不足のため非常勤医師による外来診療のみの体制となっており、ご迷惑をおかけしております。引き続き常勤医師赴任に向けて努力してまいります。

新病院開院により医療設備は格段に充実いたしました。当院が西多摩医療圏の中核として高度急性期医療・高度専門医療を提供していくためには、先生方から多くの患者さんをご紹介いただくことが必須であると考えております。

今年は、できるだけ多くの患者さんをご紹介いただけるよう、予約紹介(FAX紹介)枠の待ち日数短縮や、緊急受診のご連絡をいただいた際に確実に応需できる体制づくりなどを図ってまいります。

また、西多摩医師会が主体となって推進している「にしたまICTネットワーク」については、26の病院・診療所が参加しており、年間1,400名以上の患者さんの当院電子カルテを閲覧いただいております。ご紹介いただいた患者さんの経過や自院の患者さんが当院救急を受診した際の所見・検査データを確認いただく、あるいは、転院前に当院の入院経過をご覧いただくなど、さまざまな用途での電子カルテ閲覧が考えられると思います。是非、医療連携にご活用いただけると幸いです。

今年は、今まで以上に病診連携・病病連携の充実・強化を図っていきたいと思います。

ご意見、ご要望などございましたら、

地域医療連携室か私のメールアドレス(ohtomo-k@mghp.ome.tokyo.jp)まで

お寄せいただければ幸いです。

本年も、ご指導・ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

此度の令和6年能登半島地震により、被災された皆様およびご家族の皆様

心よりお見舞い申し上げます。

一日も早いご復旧をお祈り申し上げます。



8階ラウンジより。。。-

## 2. 地域連携医通信 “野本医院を継承して”

野本医院 院長 野本 英嗣

〒198-0024 青梅市新町 5-11-60 tel/fax:0428-31-7155

野本医院の野本英嗣(のもと ひでつぐ)と申します。この度は第 72 号総合病院だよりにおきましてご挨拶させていただく機会をいただき、大変光栄に存じます。

当院は 1984 年に父である野本正嗣(のもと まさつぐ)が開設し、地域のかかりつけ医として安心できる丁寧な診療を心がけ、父がほぼ一人で受付、診察、会計、その他事務作業などを行い運営してきました。



小生は初期臨床研修終了後、東京医科歯科大学循環制御内科学医局に入局し、循環器内科(主に虚血性心疾患を専門)として大病院や関連病院に従事してきました。2017 年 4 月から 2022 年 3 月までの 5 年間は青梅市立総合病院(現 市立青梅総合医療センター)

に、2022 年 4 月から 2023 年 3 月までは医療法人社団仁成会 高木病院に従事し、地域医療連携の強化を目指しつつ、野本医院を新築移転して父と二人で運営する準備を進めておりました。

2023 年 4 月 1 日より新装開院予定でしたが、直前の 2023 年 3 月 18 日に父が急逝しました。亡くなる直前まで診療をしており、あまりに突然の出来事であったため、大変ショックを受け、また父と一緒に仕事をしながら開業医としてのノウハウを学んでいこうと考えていたため、突然継承して自分が運営していかなければならないという事態に準備が追いつきませんでした。

その際には、近隣の医療機関様に当院かかりつけの患者様のご対応をいただき、大変ご迷惑をおかけいたしました。また本来であれば近隣の医療機関様には新装開院のご挨拶に伺うべきでしたが、時間がございましたので、この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

2023 年 4 月 15 日より再開院いたしました。いざ始めてみるとわからないことだらけであり、また、父が行っていた医師会関連の仕事も引き継ぎ、一日一日を乗り切るのに精一杯ですが、なんとか運営を続けられております。

当院では新装開院にあたり、外来通院型監視下で心大血管疾患リハビリテーション(心リハ)を施行できる施設を新設いたしました。心リハはまだまだ医療業界では認知度の低い分野ですが、心筋梗塞、狭心症、心臓手術後、大血管疾患(大動脈解離、解離性大動脈瘤、大血管手術後)、慢性心不全、末梢動脈閉塞性疾患、経カテーテル大動脈弁置換術後の患者様に対して予後改善効果が示されており、今後普及が必要な治療であると考えております。



小生が循環器内科の勤務医として従事している間、入院中に心リハを導入した患者様のうち、退院後にご自身で心リハを継続できている方はごくわずかでした。心リハは退院後も継続いただかなければ予後改善効果は低いため、外来通院型監視下で安心して心リハを継続できる環境が必要であり、心大血管

疾患患者様の社会復帰や健康寿命の改善に貢献したいと考えております。

心大血管疾患により日常生活に制限を強いられている患者様に関しましては、お気軽にご相談いただければ幸いです。



また、毎月第二水曜日の 19:45~21:45 には市立青梅総合医療センターの救急外来にお邪魔させていただいておりますので、お気軽にお声掛けください。

以上平易ではございますが、父が生前に賜りましたご厚情への御礼とともに、野本医院継承のご挨拶とさせていただきます。

まだまだ若輩者ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



。。。カフェのような待合室。。。



「発熱外来」



“野本医院ホームページ”より

### 3. “診療科の紹介 =乳腺外科=”

乳腺外科 医長 平塚 美由起



はじめまして。2023年4月から常勤となりました平塚 美由起と申します。

乳腺専門医を保持しておりますので、今年度からは、更に専門的な対応をできるように努めております。乳腺疾患(特に悪性腫瘍)でお困りの際はご相談ください。

乳癌は女性において、40代から発症し、女性の中で、最も頻度が高い癌ですが、標準治療(ベストな治療)で治療することで、高い確率で根治が望める癌です。

ただ、子育て、仕事や介護等、最も社会的に多忙な年代で癌にかかるということは、多くの困難を伴います。

従って、乳癌の治療だけでは不十分であり、当院においても、病院内外の様々な職種と連携しながら、チームとして関わることで、治療上のあらゆる負担を軽減できるよう、ベストなサポートをできるよう努めて参ります。

一人医長ではありますが、チームで対応して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

小児科待ち合い室



がん相談支援センター

## 4. “新病院本館の紹介”

### 病院事務局新病院建設室

新病院本館が稼働しました。

新病院建設事業は、下記の6つの施設整備方針に基づき、令和3年1月から本館建設工事を進めてまいりましたが、昨年7月に完成し、11月1日に稼働を開始しました。

本館への引越しに伴う入院患者さんの移送や、外来診療制限、救急一部受入れ停止などに対し、地域の開業の先生方のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

今回は新病院本館の施設についてご紹介します。

#### 【新病院の施設整備方針】

- ① 救命救急センターのさらなる強化を図る病院
- ② 高度急性期医療・高度専門医療を強化・拡充する病院
- ③ 災害に強い病院
- ④ 地域の人々や職員に愛される病院
- ⑤ 環境に配慮した病院
- ⑥ 病院運営をしながらの安全かつ合理的な建替計画

#### 1.各フロアの紹介

市立青梅総合医療センター本館は地上8階、地下1階建ての建物で、屋上には大型ヘリコプターが着陸可能なヘリポートを備えています。

ここでは、主に外来と病棟の機能を担う1階から8階のフロアを中心に紹介します。

**1階:** エントランスホールは、天井が3層吹き抜けの明るく安らぎのある空間で、2階・3階廊下壁のアート作品が記憶に残る癒しと安らぎで出迎えます。また、多摩産材を活用した待合ロビーは、イートインスペースとしてもご利用いただけます。

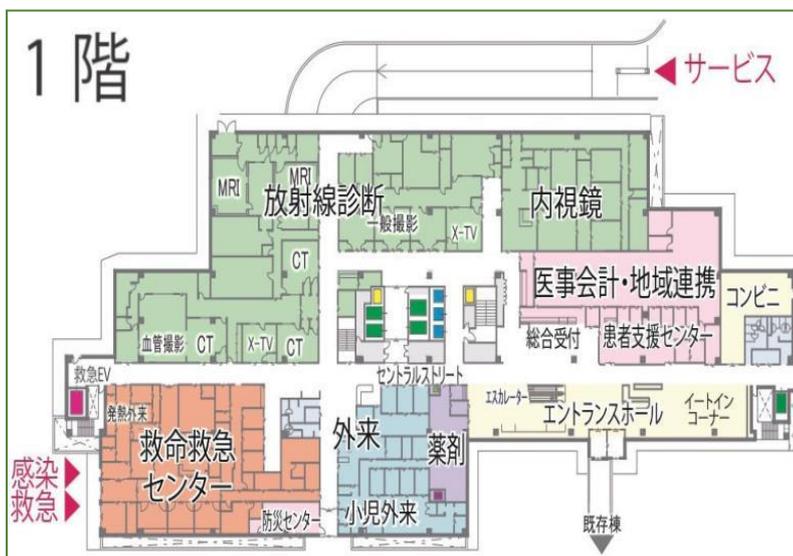
入口正面には、初診や紹介の受付、計算会計を行う総合受付、入退院支援の相談などを行う患者支援センターを配置しています。

東側には救急救命センター(救急外来)を配置し、屋上ヘリポートから直結する救急専用エレベーターで救急患者を搬送して救命処置を行うとともに、隣接する放射線診断部門や、3階の手術室や心臓カテーテル室にも短時間で搬送することが出来ます。

また、発熱外来を併設し、感染症患者への対応も可能となっています。

このほか、1階には内視鏡部門や脳卒中センター、24時間対応の小児外来が配置されています。

#### エントランスホール



#### 総合受付



**2階:** 外来は、受付を分散させるため、4箇所のブロック受付を配置しました。各科の診察室は、消化器、呼吸器、心臓血管などの臓器別センター化により、患者さんの移動を少なくして、内科と外科でシームレスな連携を図ります。このほか、検査説明コーナーや栄養指導室も配置しています。

また、セントラルストリートを挟んで、心電図検査などを行う生理検査部門や採血を行う検体検査部門、通院で抗がん剤治療を行う化学療法室等を備えています。



ブロック受付



外来待合

**3階:** 救命救急センター病棟 30 床、手術室および心臓カテーテル室などを隣接配置し、救急専用エレベーターで、1階救急外来や屋上ヘリポートから救急患者さんの治療に迅速に対応します。

手術室は 10 室に拡充し、血管造影と手術を組み合わせたハイブリッド手術室や、手術支援ロボット(ダヴィンチ)を設置しています。

また、空気清浄度の高いバイオクリーンルーム 2 室に加え、感染症患者に対応可能な陰圧手術室も備えています。



ハイブリッド手術室



手術支援ロボット(ダヴィンチ)

**4階～8階:**各階の病棟は、1フロアに2つのスタッフステーションを配置し、東側をA病棟、西側をB病棟としています。

各病室は、患者さんのプライバシーに配慮した作りとしており、現病院と比較して個室の割合を多く設置しました。特別個室は1フロアに1室の計5室、一般個室は116室、重症個室は34室設け、そのほかエイズや感染症、無菌病室などの優先個室を計27室設置しています。

**4A 病棟**は、産婦人科や小児科病棟を配置し、NICU3床、GCU6床を設置して周産期連携病院の機能を強化しています。



**病棟スタッフステーション**

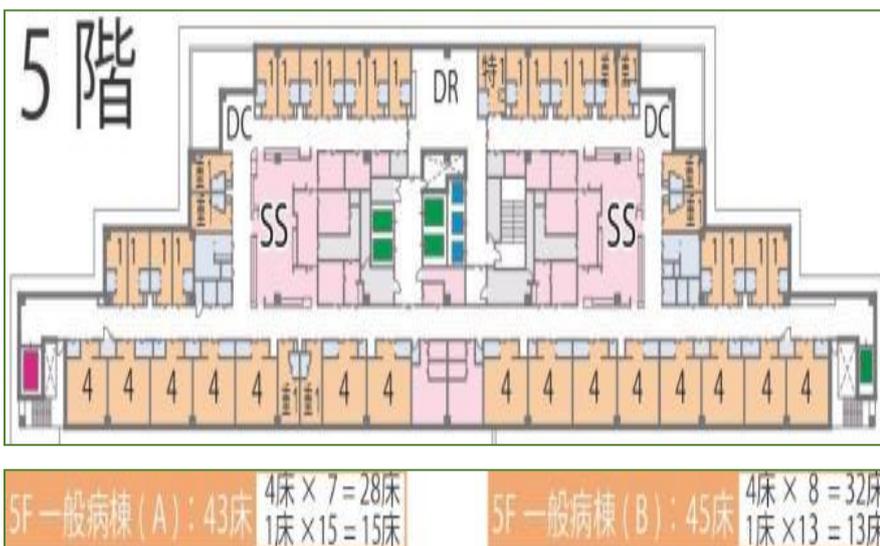


**小児病棟プレイルーム**

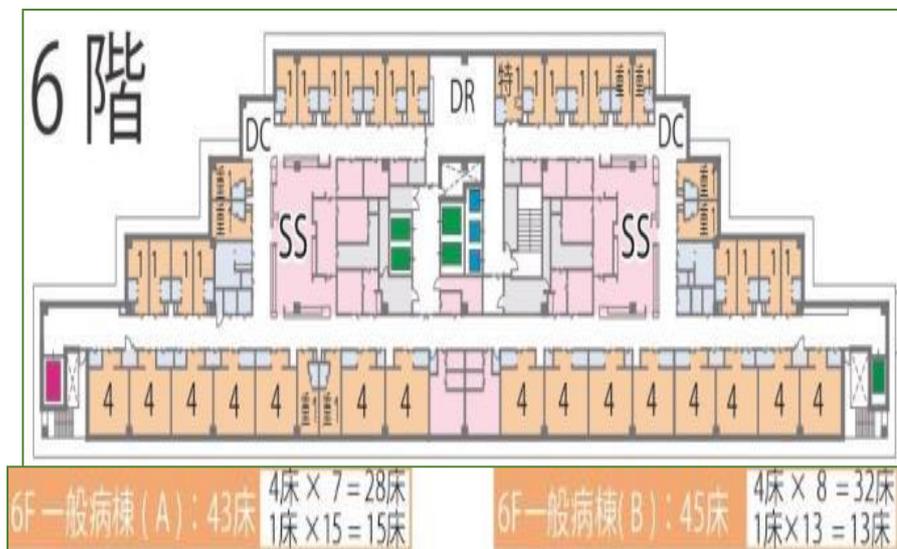


**4階屋上庭園**

**5階**は消化器センター、**6B 病棟(6階)**は心臓血管センター、**7A病棟(7階)**は呼吸器センター、**7B病棟(7階)**は脳神経センターとして、外来同様に臓器別の構成となっており、各領域で内科と外科が一体となった治療が可能な病棟編成です。



**特別個室**



4床室

指定感染症病室(6床)を含む7A病棟は、感染拡大の状況に応じて感染病床を6床から15床へ、更に病棟全体38床へと増減し、感染患者を受入れます。



病棟階ラウンジ



**屋上階:**屋上階は、緊急時や災害時にドクターヘリや消防庁等のヘリコプターが離発着できるヘリポートを備えています。

1階の救急救命センター直結のエレベーターにより迅速な救命活動が可能となっています。

**B1階:**物流部門を配置し、診療材料や医薬品、給食などの安定供給を図り、効率的な物流システムの仕組みが出来るようになっています。

## 2.今後の工事について

今後の工事ですが、令和6年は渡り廊下棟の新築工事を行い、現新棟と接続します。

併せて現新棟は内部を改修し、精神科病棟、緩和ケア病棟、血液浄化センター、リハビリテーション室、事務室等からなる新病院西館として令和7年にオープンする予定です。

その後、東西棟を解体し、本館玄関の大庇(キャノピー)の新設、駐車場と外構を整備し、令和8年度内のグランドオープンを目指していきます。



北側から見た新病院のイメージ  
(グランドオープン後)

これからも長い建設事業となりますが、  
地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 5. 令和5年5月2日から令和6年1月1日までの医師異動表

令和5年5月2日から令和6年1月1日までの間、医師13名が退職し、医師11名の採用がありました。

### ●部長・副部長

#### 退職 医師

日付	科名	役職名	退職者
6月30日	心臓血管外科	副部長	黒木 秀仁
12月31日	泌尿器科	部長	村田 高史

#### 新任 医師

日付	科名	役職名	採用者
1月1日	泌尿器科	副部長	森 洋一

### ●医長・医員・専攻医

#### 退職 医師

日付	科名	役職名	退職者	科名	役職名	退職者
5月31日	血液内科	専攻医	浜野 しずか			
7月31日	救急科	専攻医	辻野 伸明			
8月31日	産婦人科	専攻医	中村 芽優			
9月30日	産婦人科	専攻医	桑原 一嘉	精神科	専攻医	成田 友加里
	内分泌糖尿病内科	専攻医	榎本 圭祐	整形外科	専攻医	仙石 祐
	心臓血管外科	専攻医	赤津 堯之	放射線診断科	専攻医	河内 美穂
10月14日	産婦人科	医長	河野 絵里			
11月30日	救急科	専攻医	関口 航也			

#### 新任 医師

日付	科名	役職名	採用者	科名	役職名	採用者
6月1日	脳神経内科	専攻医	丹下 貴美子			
7月1日	心臓血管外科	専攻医	赤津 堯之			
8月1日	救急科	専攻医	関口 航也			
10月1日	産婦人科	専攻医	山本 健太郎	産婦人科	専攻医	由島 秀蓮
	産婦人科	専攻医	斉藤 梨紗	精神科	専攻医	松田 時生
	整形外科	専攻医	菊池 正悟	放射線診断科	専攻医	藤井 樹矢
12月1日	救急科	専攻医	芳鐘 一			

1月1日現在、当院の医師数は、嘱託医・専攻医・初期臨床研修医を含め、158名です。

## 6. 地域医療連携室からのお知らせとお願い

新春のお慶びを申し上げます。昨年中は多くの患者さんをご紹介くださいまして、誠にありがとうございました。

昨年 11 月、新病院に移転の関係で事前予約を 1 週間程、お受けできず、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。更に連携強化を図って参りますので何卒よろしくお願いたします。

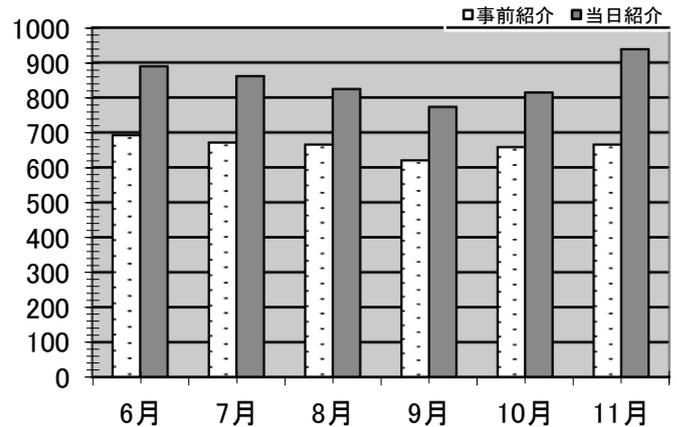
新人事務員が 2 名入りました。どうぞよろしくお願いたします。

心臓弁膜症外来の予約を昨年 7 月からお受けしておりますのでご紹介ください。乳腺外来の予約が木曜日から水曜日に変更になりました。消化器内科 8 枠、腎臓内科 2 枠が追加となりました。詳しくは『事前予約枠一覧表』をご参照ください。※事前予約申込書から電子カルテ情報、診療券を作成いたします。患者氏名、生年月日、電話番号等、ご記入の際はご記入情報に間違いがないかご確認ください。

※ご病状により、ご依頼いただいた科以外での受診となる場合がございますが、何卒ご了承いただきたくお願申し上げます。

紹介患者数一覧表

ご紹介の形態	ご紹介いただいた患者数					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
事前予約	692	671	665	620	658	665
当日紹介	889	861	824	773	814	938
合計	1,581	1,532	1,489	1,393	1,472	1,603



### 事前予約で受診の場合には

- ①診療予約時間が確定します。
- ②総合受付での受付時間が短縮します。

※予約なしで紹介状をお持ちいただいた場合、当日に診療できますがお待ちいただくことがあります。

### 【事前予約の流れ】

#### 1. 予約のお問い合わせ先

0428-22-3191(代表電話)

精神科・もの忘れ外来

↓  
精神科外来へ、  
連絡ください。  
『事前予約枠一覧表』を  
ご参照ください。

心房細動外来、血管外来(循環器内科)  
心臓弁膜症外来、血管外来(心臓血管外科)、乳腺外来  
SAS外来、IP 外来、骨粗鬆症予備外来  
生活習慣病栄養指導外来、糖尿病透析予防外来  
ｲﾝｽﾘﾝ・ｼﾞﾌﾟ・CGM 外来(持続性血糖モニタリング)

↓  
地域医療連携室へ連絡ください。

※診療科予約は『事前予約枠一覧表』をご参照ください。  
※SAS 外来、乳腺外来は患者さんからの予約も承っております。  
※電話がつながりにくい場合は先に FAX をお送りください。  
折り返しお電話を差し上げます。

CT・MRI・PET・RI 検査

↓  
放射線診断科受付へ連絡  
ください。

『事前予約枠一覧表』を  
ご参照ください。  
FAX 送信書類は担当にご確認ください。

#### 2. 『事前予約申込書』等の送り先

土日祝日を含めて 24 時間 FAX を受け付けております。一般電話受付時間 8:30~17:00

17時以降にご送信いただいた申込書については翌営業日にご連絡いたします。※予約票はお送りしていません

地域医療連携室長 野口 修

地域連携担当 手塚・中村・島田・馬場・石川・澤崎・高橋・加倉井・永田・大原・森田・工藤

# 7.事前予約枠一覧表

令和6年1月1日現在

診療科	○の中の数字は人数					時間	備考
	月	火	水	木	金		
内科	②	②	②	②	②	9時～	診断が確定していない場合にご予約いただけます。 診断が確定している場合は各専門外来にご紹介ください。
生活習慣病栄養指導外来	②	②	②	②	②	9時30分～	
呼吸器内科 ※	④	/	④	④	④	11時30分～12時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。 予約時間の30分前までに来院するようお伝えください。
SAS 外来	②	②	/	/	/	16時～16時30分	睡眠時無呼吸症候群の疑いの場合はSAS外来にご紹介ください。 患者さんからもご予約いただけます。
IP 外来	/	/	②	/	②	15時～16時	間質性肺炎の場合はご紹介ください。
消化器内科 ※	①⑨	/	③	⑧	②		予約時間はお問い合わせください。
循環器内科 ※	③	⑥	⑥	⑥	⑥	11時30分～12時30分	予約時間の45分前までに来院するようお伝えください。
心房細動外来	②	/	/	/	/	9時～10時	予約時間の30分前までに来院するようお伝えください。
血管外来(循内) ※	/	④	/	/	/	14時～16時	閉塞性動脈硬化症の場合はこちらへご紹介ください。予約時間の30分前までに来院するようお伝えください。
心臓弁膜症外来	/	/	/	④	/	14時～15時	予約時間の60分前までに来院するようお伝えください。
腎臓内科 ※	①	③	②	②	③	10時30分～12時30分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いします。予約時間はお問い合わせください。
内分泌糖尿病内科 ※	⑤	/	②	②	③	10時～12時30分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いします。
糖尿病透析予防外来	○	/	/	/	○	12時～	予約時間の60分前までに来院するようお伝えください。
インスリンポンプ CGM 外来	/	③	/	/	/	14時30分～16時	
血液内科 ※	①	①	①	①	/	10時30分～11時	9時45分までに来院するようお伝えください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いします。
リウマチ科 ※	②	②	②	①	②	9時～11時	45分前までに来院するようお伝えください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いします。
外科 ※	③	③	③	③	③	9時30～11時30分	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
乳腺外来 ※	/	/	②	/	/	10時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。 患者さんからの予約も可能です。
脳神経外科 ※	①	/	①	①	①	9時～10時	火曜日は手術日です。
脳神経内科 ※	②	②	①	②	②	13時～14時	もの忘れ・認知症は精神科の「もの忘れ外来」へご紹介ください。
呼吸器外科 ※	○	/	/	/	/		受診日・時間は、診療情報提供書をFAXしていただいた後、医師に確認の上、ご連絡差し上げます。
心臓血管外科 ※	①	/	①	/	/		
血管外来(心外) ※	②	/	/	/	/	9時～9時30分	腹部大動脈瘤・下肢静脈瘤の場合はこちらへご紹介ください。 受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
整形外科 ※	/	○	○	○	○		受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
骨密度(DEXA)検査	①①	/	①①	①①	①①	9時30分～15時40分	検査時間は30分程度です。
骨粗鬆症予備外来	/	⑥	⑥	/	/	12時～13時	
産婦人科 ※	④	④	④	④	④	10時～11時	
皮膚科 ※	③	/	③	③	③	9時30分～11時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
形成外科 ※	①	①	①	①	/		予約時間はお問い合わせください。
泌尿器科	③	/	③	③	/	10時～11時30分	受診前に検尿があります。受診時採尿できない場合は必ず当日の朝に採尿したものをお持ちください。
小児科 ※	○	○	○	○	○	9時～12時	人数制限はありません。受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
眼科	②	②	②	①	②	9時40分～10時50分	当日は症状により散瞳剤を点眼して検査を行う場合があるため ご自身が運転するお車でのご来院はお控えください。
耳鼻いんこう科	/	②	②	②	②	10時～11時	水曜日は手術日のため医師指定はできません。また ARB 検査は受診当日にはできません。
精神科	/	/	/	/	/		精神科外来で予約を承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)
もの忘れ外来	/	/	/	/	/		
放射線診断科	/	/	/	/	/		CT,MRIの検査の予約は放射線科受付で承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)
歯科口腔外科	③	③	/	③	③	9時30分～11時	水曜日は手術日のため休診です。

※印は『診療情報提供書』の FAX 送信を受診予約日の前営業日までにお問い合わせしております。

◆: 当日受付可

無印: 予約及び紹介のみ

(令和6年1月1日現在)

## 8. 外来担当表

		月	火	水	木	金
総合内科	午前	交代で◆	交代で◆	交代で◆	交代で◆	交代で◆
呼吸器内科	午前	大友悠 村上	高野 伊藤達	日下 磯貝	佐藤謙 須原	大場 本田樹
	午後	大友悠◆ 村上◆	高野◆ 伊藤達◆	日下◆ 磯貝◆	佐藤謙◆ 須原◆	大場◆ 本田樹◆
消化器内科	午前	濱野耕◆ 白川◆	伊東詩◆ 芥田◆	伊藤ゆ◆ 普天間◆	野口◆ 野澤◆	渡部◆ 末松◆
	午後	濱野耕 野澤	渡部 普天間	伊藤ゆ 伊東詩 末松	野口 白川	芥田
循環器内科	午前	矢部 伊志嶺	山尾 阿部	小野裕 菅原	栗原 鈴木麻	宮崎 石田
	午後	矢部 伊志嶺	山尾 阿部	小野裕 菅原	栗原 鈴木麻	宮崎 石田
腎臓内科	午前	中熊 原田	松川	河本	高見	松川
	午後	中熊 原田	松川	河本	高見	松川
内分泌内科 糖尿病	午前	加計◆ 宮村◆		加計 宮村◆	宮村◆ 本多聡◆	加計◆ 本多聡◆
	午後	加計	インスリンポンプ CGM 外来		宮村	加計
血液内科	午前	岡田	藤本	初澤	甲斐	熊谷
	午後	岡田	藤本	初澤	甲斐	熊谷
リウマチ・ 膠原病科	午前	長坂	戸倉	長坂	竹中健	戸倉
	午後	長坂	小宮 戸倉	長坂	鏑田拓	長坂 戸倉
緩和ケア科	午後			松井		

(午前)		月	火	水	木	金
外科 化学療法外科	午前	当番医◆ 石井博 平塚(化学療法外科)	当番医◆ 石井博 平塚(化学療法外科)	山崎 ストマ外来 平塚 (化学療法外科)	当番医◆ 竹中芳 平塚 (化学療法外科)	当番医◆ 澤井
	午後	平塚(化学療法外科)	山下 三宅 平塚(化学療法外科)		平野 平塚 (化学療法外科)	藤井学 松本 【小児外科外来】 田中裕 (第1)
胸部 外科	午前 午後	山本・工藤(午前) 染谷(午後) 血管外来(午後) (心臓血管外科) 今井(午前)(呼吸器外科)		染谷(午後) (心臓血管外科) 森(午後)(呼吸器外科)	工藤(午前) 血管外来(午後) (心臓血管外科)	山本 シャント外来(午前) (心臓血管外科)
	午前・午後	当番医◆ 【股関節専門外来】 (第1・3・5) 【骨粗鬆症外来】	加藤・石井・藤井俊 菊池(午前) 半田(午後) 【脊椎専門外来】 【予診(午後)】	山崎(午前) 半田(午前) 【骨腫瘍専門外来】 (第1・午後) 【予診(午後)加藤(午後)】	当番医◆ 【脊椎専門外来】 (午前)	当番医◆ 石井(午前) 加藤(午前) 【脊椎専門外来】(午前) 【膝専門外来】(9:00~12:00) 【石井(午前)】
形成 外科 皮膚科	午前	竹治(皮膚科) 井上牧(形成外科)	石川(第1・3・5) 川口(第2・4) (形成外科)	深江(皮膚科) 井上牧(形成外科)	東郷(皮膚科) 井上牧(形成外科)	土屋(皮膚科)
産婦人科	午前	大吉 鈴木晃 当番医◆ 当番医◆	齊藤 豊泉 当番医◆ 当番医◆	伊田 小澤桃 当番医◆ 当番医◆	土田 鐸田美 当番医◆ 当番医◆	陶守 牛木 当番医◆ 当番医◆
	午後		当番医 (14:00~16:00)		当番医 (14:00~16:00)	
	妊婦 健診	齊藤(午前)	山本(午前)	鐸田美(午前)	依光(午前)	米良(午前)
	午後	産後1か月検診	予約外来 子宮がん検診	産後1か月検診	予約外来 子宮がん検診	予約外来
	助産師	当番助産師 (9:00-14:00) (*土曜診察あり)	当番助産師 (9:00-16:00) 授乳相談	当番助産師 (9:00-14:00) 母親教室	当番助産師 (9:00-16:00) 母乳外来	当番助産師 (9:00-16:00)
(脳神経内科・脳神経外科) 脳神経センター	午前	脳神経外科 当番医 (新患)◆	脳神経内科 当番医 (新患)◆	脳神経外科 当番医 (新患)◆	脳神経内科 当番医 (新患)◆	脳神経外科 当番医 (新患)◆
		脳神経内科 田尾 (午前・午後) 丹下(午後) 脳神経外科 高田義	脳神経内科 藤野 (午前・午後) 森崇(午後)	脳神経内科 仁科智 (午前・午後) 脳神経外科 唐鎌	脳神経内科 森崇 (午前・午後) 脳神経外科 渡辺・石川美 (午前・午後)	脳神経内科 田尾 (午前・午後) 丹下(午後)

		月	火	水	木	金
泌尿器科	午前	中園◆ 本多一◆		森洋◆ 清水◆	森洋◆ 中園◆	
	午後	中園 清水 予約診療 予約の検査・手術	手術	森洋 本多一 予約診療 予約の検査	森洋 中園 予約の検査	予約診療 手術
小児科	午前	神田祥◆ 下田◆ 安藤◆ 浅見◆(第2・4) 朴◆(第1・3・5)	高橋寛◆ 横山◆ 小野真◆ 百瀬◆	神田祥◆ 下田◆ 神田珠◆ 朴◆	高橋寛◆ 神田祥◆ 安藤◆ 浅見◆	横山◆ 小野真◆ 百瀬◆ 神田珠◆
	午後	当番医  アレルギー外来  予防接種	当番医  心理外来  乳児検診	当番医  心理外来 (第1・3)	当番医  心臓外来(第1・3) 神経外来 内分泌外来 (第3)	当番医  腎臓外来(第4) 神経外来(第3) 内分泌外来 (第1)  乳児検診
眼科	午前	森浩◆ 安田◆	森浩◆ 秋山◆	秋山◆	森浩◆ 安田◆	秋山◆ 安田◆
	午後	レーザー・処置 予約の検査	レーザー・処置 予約の検査	手術 予約の検査	レーザー・処置 予約の検査	レーザー・処置 予約の検査
耳鼻いんこう科 ・頭頸部外科	午前	当番医◆ 手術	得丸◆ 崎浜◆ 水野◆	当番医◆ 手術	得丸◆ 崎浜◆ 水野◆	得丸◆ 崎浜◆ 水野◆
	午後		補聴器外来		頭頸部外科外来 補聴器外来	
精神科	午前	当番医(午前) (新患)	当番医(午前) (新患)	当番医(午前) (新患)	当番医(午前) (新患)	当番医(午前) (新患)
	午後	松田	岡崎 谷	田中修 谷	岡崎 藤田	田中修
放射線 治療科	午前・午後	星 大久保	星		星	星
リハビリテ ーション科	午前					
歯科 外科 口腔	午前	樋口◆	樋口◆		樋口◆	樋口◆
	午後	樋口	樋口		樋口	樋口

## 9. 各種病診連携カンファレンス

### 青梅心電図勉強会(2、7月)

第53回 2月 7日(水) 19:30～

西多摩医師会館 (ハイブリッド開催)

### 西多摩心臓病研究会(10月)

第39回 10月 予定

あきる医療センター講堂(予定)

### 西多摩呼吸器懇話会(5、11月)

第34回 5月21日(火) 19:30～

市立青梅総合医療センター第1会議室

### 西多摩消化器疾患カンファレンス(夏、冬)

第36回 延期(時期未定)

### 西多摩高血圧カンファレンス(年1回)

第22回 10月 予定

**順次、詳細が決まりましたら、お知らせいたします。  
多くの皆様のご参加をお待ちしております。  
本年も、どうぞよろしくお願いいたします。**

\*WEB 配信についての詳細は、松本雄介薬剤部長(0428-22-3191)へお問い合わせください。



内視鏡センター



放射線検査室

## 10. CPC 予定表

時間 17時30分～19時00分

(時間が変更になっております。ご注意ください。)

原則として隔月(偶数月)の第4月曜日に開催

\* 令和6年 2月 26日(月) 17:30～

(仮設棟 1F 第4会議室)

**症例** 未定.....

\* 決まり次第、お知らせいたします。

\* 令和6年 4月 22日(月)

\* 決まり次第、お知らせいたします。

お忙しい中での皆様のご参加に、感謝いたします。  
本年も、どうぞよろしく願いいたします。

CPC担当 病理診断科部長 笠原 一郎

女性用トイレ



だれでもトイレ



男性用トイレ



## 編集後記

11月1日に新病院本館が稼働しました。移転前後には診療制限の期間もあり大変ご迷惑をおかけしました。おかげさまで200名弱の患者さんを無事本館に移動することができました。

移転のタイミングでシステムの更新、変更があり、11月当初はシステムの不具合などで落ち着かない日々でしたが、徐々に新病院、新システムに慣れ平穏を取り戻しつつあります。

地域医療連携室においては旧病院では1階、2階と離れた場所で仕事をしておりましたが、新病院移転後は1階総合事務室内のエリアで前方、後方スタッフが一緒に仕事ができるようになりました。

何でも相談窓口、患者支援センターが地域医療連携室の窓口となっておりますので、病院に来られる機会がありましたら是非お寄りください。

寒い日が続きますが、皆様お身体にはお気をつけください。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆様の今年一年のご多幸をお祈りいたしております。

令和6年能登半島地震におかれましては、一日も早い復旧を願いつつ、心よりお見舞い申し上げます。

地域医療連携室 看護師長 手塚 浩恵

## 市立青梅総合医療センターだより 令和5年6月～令和6年1月 第72号

発行 令和6年1月

発行者 市立青梅総合医療センター

病院事業管理者兼病院長 大友 建一郎

担当 地域医療連携室 / 広報サービス委員会

〒198-0042 青梅市東青梅4-16-5

TEL 0428-22-3191

FAX 0428-24-5126

URL <http://www.mghp.ome.tokyo.jp/>